

# 消防職員意見発表会

## 全道大会 最優秀賞

平成28年4月19日（火）に札幌市において開催された第42回全道消防職員意見発表大会で石狩消防署の山崎光秀消防士長が「心と手」というテーマで実際に手話を持ちいて発表し、みごと最優秀賞を受賞！！

同年6月9日（木）には、大阪市で開催された第39回全国消防職員意見発表会に北海道を代表して出場！入賞を果たしました！！

消防職員意見発表会とは、消防職員の日々の業務に対する提言や取り組むべき課題を自由に発表する大会で、山崎消防士長は2014年に全国の市町村では初となる石狩市手話条例の施行をきっかけに、聴覚障がい者の方は、具合が悪く不安を抱きながら119番通報をしたときに、かけつけた救急隊が簡単な手話を使うだけで、とても安心するということを知り、より多くの聴覚障がい者の方に安心していただくために、「消防職員にもっと手話の必要性を強く感じてほしい！」という熱い想いを発表し、全道、そして全国にその想いを伝えてきました。

石狩消防署では石狩市出前講座の簡単な手話を学ぶ「手話研修会」を  
全職員の約120人が受講！！

石狩消防署は、今後も継続的に手話の勉強会を続け、聴覚障がい者の方が安心して暮らせる社会を目指し、山崎消防士長をはじめ石狩消防署職員一同、一丸となり手話を広める活動に取り組んでいきます！！

全道大会での受賞風景



田岡市長への最優秀賞受賞報告



全国大会での発表風景



手話研修会の風景

